

令和6年3月24日

各クラブチーム代表 様

京都府中学校体育連盟  
陸上競技専門部

各種大会参加に関する連絡事項について

日本中体連より陸上競技のリレーと駅伝に関わる細則が届きました。下記の文言はその抜粋になります。

リレーと駅伝は、A「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」、「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」又は登録メンバー全員が同一学校に在籍している場合に限り、B地域クラブ活動の所属で参加することができる。複数の種目（リレー）に出場する場合、種目によって異なる所属から出場することはできない。

※上記の内容は、全国統一の共通理解内容となります。

※「地域移行モデル」、「地域移行」「受け皿」の文言に誤解がないようにして下さい。

※個人種目に関しては、京都府中体連にチーム登録済みであれば京都府大会から出場可能となります。

【リレーと駅伝に同一校以外で、地域クラブ活動内の選手で出場希望の場合】

○A \_\_\_\_\_ の内容について

① 各市町村（組合）教育委員会等の行政が主導で進める実証事業等に関わる地域クラブ活動。→該当する地域クラブ活動であるかは、京都府中体連に確認することになります。

※京都府中体連に登録する際に、どの事業に関わっているか報告。その後、京都府中体連事務局から事業の主体である教育委員会等に確認します。

② ①の地域クラブ活動においても、チーム内に「陸上競技部がある学校の生徒」がいた場合は、その生徒は学校からの出場となるので地域クラブ活動からリレーや駅伝には出場できない。

※京都府中体連に登録の際に学校名を記入する欄があります。その学校に陸上部があればリレーと駅伝は学校からの出場になります。

※学校に部活動があり、大会に出場できる状況にある生徒は学校から出場することが大前提になります。

※リレーと駅伝に関しては、上記の細則通りの状況か、地域クラブ活動の代表や学校に各ブロック長から確認の連絡を行います。

○B \_\_\_\_\_ の内容について

① リレーと駅伝については、A \_\_\_\_\_ の条件を満たしていれば、同一校でなくても出場することができる。

② 同一校であれば、地域クラブ活動から出場することができる。

○細則に関わるポイントについて

- ① 学校に陸上部があり、入部していない生徒でも地域クラブ活動からリレーと駅伝には出場できません。学校から出場する。
- ② 学校に陸上部がない生徒だけで、地域クラブ活動からリレーや駅伝に出場することは可能です。ただし、A \_\_\_\_\_ の条件に該当している必要があります。  
※部内でメンバーの人数が足りない場合は、各ブロック長（京都市・山城・口丹・中丹・丹後の委員長）に相談すること。

○京都府中体連登録について

- ① 京都陸上競技協会に団体登録している。（登録は、毎年12月末に終了）
- ② 京都府中体連事務局に団体登録をしている。  
（3月末から京都府中体連のホームページにて確認。申込時期厳守）  
上記の①②両方の登録ができていないチームは参加することができない。

○通信大会、四種大会、京都府大会の3大会に出場するための選手的意思確認について

- ① 5月10日までにクラブチームか学校のどちらから出場するかの参加意思決定を学校顧問と地域クラブ活動代表に必ず伝えること。この時期以降に出場する意思の変更は認めない。各ブロックの予選会を学校からエントリーした時点で、地域クラブ活動からの参加は絶対にできない。
- ② 【注意】  
地域クラブ活動も学校も各種目の枠をかけて必死に選考レースを実施しています。上記の期日前に地域クラブ活動か学校のどちらから出場するのかを決定しておくとお互いのチームの選手選考がスムーズになります。この時の参加意思決定は選手と保護者にあります。この件に関するトラブルは、中体連陸上専門部は一切関わらない。（この内容は、中学校の顧問総会でも周知徹底します。）

○通信大会について

- ① 京都府大会につながる大会に学校からエントリーした場合は、この大会は地域クラブ活動からエントリーできない。
- ② 出場種目人数に制限はない。
- ③ 他府県の選手は出場できない。
- ④ 役員は必ず出すこと。

○京都府大会参加について

- ① 京都府大会からの参加になるので、小ブロック予選会にエントリーできない。小ブロックでエントリーした場合は、その団体名で勝ち上がりに参加することになる。
- ② 各種目3名（チーム）出場できる。6月中旬までのランキングで決定すること。ただし、同じ団体からの出場枠は各種目2名までになる。（各チームのリレーに関しては、1チームまでとする。）  
※記録の有効期間は、令和5年4月から申込締め切り日までとする。
- ③ リレーに関しては、細則の通りとする。
- ④ リレーと個人種目は同一団体とする。
- ⑤ リレーは団体扱いになるので、近畿大会に出場できるチーム数は1チームとなる。

- ⑥ リレー優勝チームが全国大会に出場することができる。
- ⑦ 個人種目は1位2位3位が地域クラブ活動でも3人が近畿大会に出場することができる。
- ⑧ ユニフォームのロゴは2つまでになる。ユニフォームの広告は隠すこと。
- ⑨ 他府県の選手は出場できない。
- ⑩ 役員は必ず出すこと。

○近畿大会参加について

- ① 京都府予選会を突破した選手、チームとなる。
- ② ロゴは2つまでになるので、ユニフォームの広告は隠すこと。
- ③ リレーに関しては1チームのみ出場を認める。
- ④ 個人種目は各種目最大3名まで出場できる。

○四種大会について

- ① 勝ち上がり大会、通信と同じ団体名からの出場となる。変更はできない。
- ② 役員は必ず出すこと。

○京都府駅伝について

- ① 夏季大会とは違う団体から出場できる。例) 夏季大会は学校→駅伝は地域クラブ活動から可能。
- ② 7月30日までにクラブチームか学校のどちらから出場するかの参加意思決定を学校顧問と地域クラブ活動代表に必ず伝えること。この時期以降に出場する意思の変更は認めない。
- ③ 京都府大会からの参加になるので、小ブロック予選会にエントリーできない。小ブロックでエントリーした場合は、その団体名で勝ち上がりに参加することになる。
- ④ 地域クラブ活動の参加数に制限はない。
- ⑤ 同一校でない場合は、細則の通りとする。
- ⑥ 駅伝は団体扱いになるので、近畿大会に出場できるチーム数は1チームとなる。
- ⑦ 優勝チームが全国大会に出場することができる。
- ⑧ ユニフォームのロゴは2つまでになる。ユニフォームの広告は隠すこと。
- ⑨ 役員は必ず出すこと。

○近畿駅伝について

- ① 京都府予選会で5位入賞した中の上位1チームとなる。
- ② ユニフォームのロゴは2つまでになる。ユニフォームの広告は隠すこと。

○U-16選考会京都予選会について

- ① この大会は日本陸連が主催なので、他府県（京都陸上競技協会登録済選手）の選手も出場できる。但し、他府県の予選会も含め、1つの府県の予選会しか参加できない。（代表意思のある府県から出場すること）

- ② 京都の予選会で他府県の選手が優勝した場合は、京都代表として認める。  
ただし、他府県の予選会に出場した場合は代表資格を無効とする。
- ③ 役員は必ず出すこと。

○リレーフェスティバル代表選考について

- ① 日本陸連が主催になるが、リレーの選考に関しては、他府県の選手は選考の対象としない。これは、近畿ブロックでの統一内容となる。
- ② 京都陸上競技協会の事業として、普及的要素もあるため、高校生からの選出は行わない。

○その他

- ① 地域クラブ活動と学校のどちらから出場するのかは、指定の期日までに決定をお願いします。その時期以降の変更は、お互いのチーム出場枠に混乱が起こる可能性があるため禁止となります。トラブルを避けるためにも、同意書等が必要な場合は各チーム、各校で作成して下さい。  
※この内容は、中学校の顧問総会でも周知徹底します。

- ② 京都府大会からの出場、中体連主催の記録会や各市町の中体連が主催する大会に出場できないことの決定権は、京都府中体連事務局になります。この件に関する陸上専門部への問い合わせは受け付けません。

- ③ SNS 上やそれに準ずるグループ内で他チームや学校に関する個人情報漏洩、他者が不快に感じる内容の投稿や会話は絶対にやめて下さい。令和5年度で数件の問い合わせがありました。陸上専門部としては、「管轄外なので、該当者に直接伝えて下さい。」と対応しています。

- ④ 令和6年度より、京都陸上競技協会ホームページにクラブチーム連絡欄が作成されました。これまでクラブ長から配信されていたメールは今後はありませんので、各自でホームページの確認をお願い致します。

- ⑤ クラブチーム連絡の中に「中学校の大会に関わる同意書」があります。各チームで同意書をとって頂き、保管をお願い致します。

○次回、ホームページ掲載予定日

- ・ 5月初旬予定